

平成30年度（第7回）調査研究成果普及発表会開催報告

研究企画委員会

平成30年7月24日（火）港区港南にある株式会社大林組 3階 講堂において、平成29年度に協会で行った調査研究テーマについて、調査研究成果普及発表会を開催しました。本発表会は、会員のみならず、会員以外にも研究成果を公開して協会の活動内容を広くアピールすることを狙いとしたものです。表1に示すプログラムに沿って5件のテーマについての研究成果が発表されました。今回は総勢100名近くの参加者があり、発表内容も充実しており、参加者からも大変有意義であったという感想をいただきました。また、発表会の終了後、懇親会を催し、参加者同士、親睦を深める絶好の機会となりました。

表1 プログラム

講義内容（テーマ）	講師他（敬称略）
コンパクトなまちづくりを推進する上での 自立分散型エネルギーシステム活用方策検討 自立分散型エネルギーシステム導入効果・支援策の検討 エネルギー面的利用における費用便益分析の考え方 について	日本環境技研(株) 理事 技師長 増田康廣 (株)日建設計総合研究所 理事 上席研究員 岡垣 晃
大都市圏における自立分散型エネルギー供給システム導入による災害時 業務継続街区（BCD）形成の可能性調査 （東京分科会）（関西分科会）（中部勉強会）	早稲田大学 理工学術院 総合研究所 招聘研究員 中嶋 浩三
コンパクトシティにおける次世代エネルギーインフラモデルに 関する調査	日本環境技研(株) 都市環境企画部 主任 久保 勇太
地域エネルギーシステムの自立性とベストミックスの評価、 および需要家との連携に関する調査研究	横浜国立大学 教授 佐土原 聡 工学院大学 教授 中島 裕輔
東京都における地域冷暖房のエネルギー効率向上による 環境的貢献とリニューアル内容等の調査	芝浦工業大学 教授 村上 公哉
講 評	研究企画委員会 委員長 佐土原 聡



発表会風景



懇親会風景